

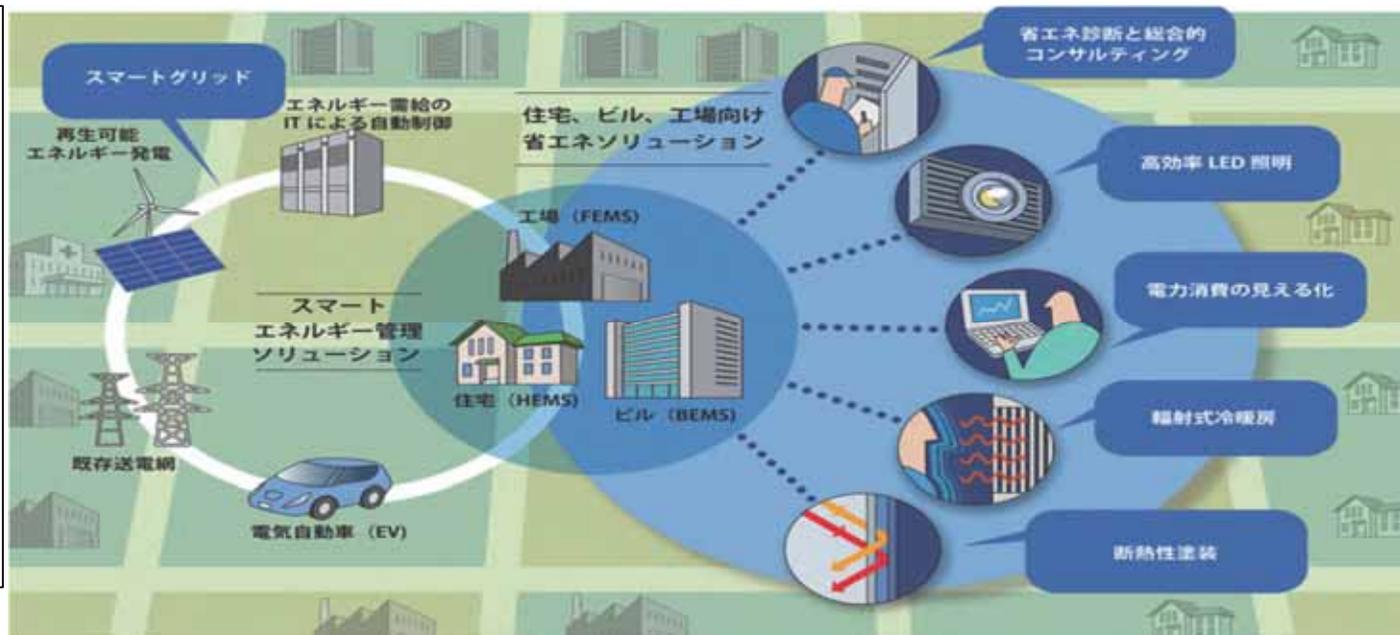
スマートエネルギー（仮）部会概要

2020年11月

スマートエネルギー部会コンセプト

【YUSA企業・横浜市内企業によるエネルギードメインを主体としたスマートサービス提案】

新興国各都市に置いては、都市化・人口増加が飛躍的に進展している。この為各種エネルギー不足、交通渋滞、環境破壊、犯罪等の都市問題が誘発されている。このような問題への対応を支援する為YUSAスマートエネルギー部会を設立致します。横浜市とYUSA企業・横浜市内企業の有する先端技術・ノウハウを利用形態に適合して体系的に提供し、都市の環境・エネルギーの問題解決に貢献してまいります。



YUSAメンバー想定連携例

環境・省エネ診断
コンサルティング



オオスミ

再エネ発電エネルギーグリッド
構築・運用

MACNICA

マクニカ



修成工業

住友商事パワー&モビリティ株式会社
住友商事パワー&モビリティ

省エネソリューション



オオスミ

MACNICA

マクニカ



エランビタール

自動運転・EV

MACNICA

マクニカ

課題認識と提供ソリューション

課題：

新興国

- ・ 将来需要に対して生成エネルギー量が不足
- ・ 環境破壊 = 公害・温暖化促進

日本

- ・ 大量の化石燃料が必要
- ・ 二酸化炭素等の環境破壊問題
- ・ 発電所を十分に点検できない



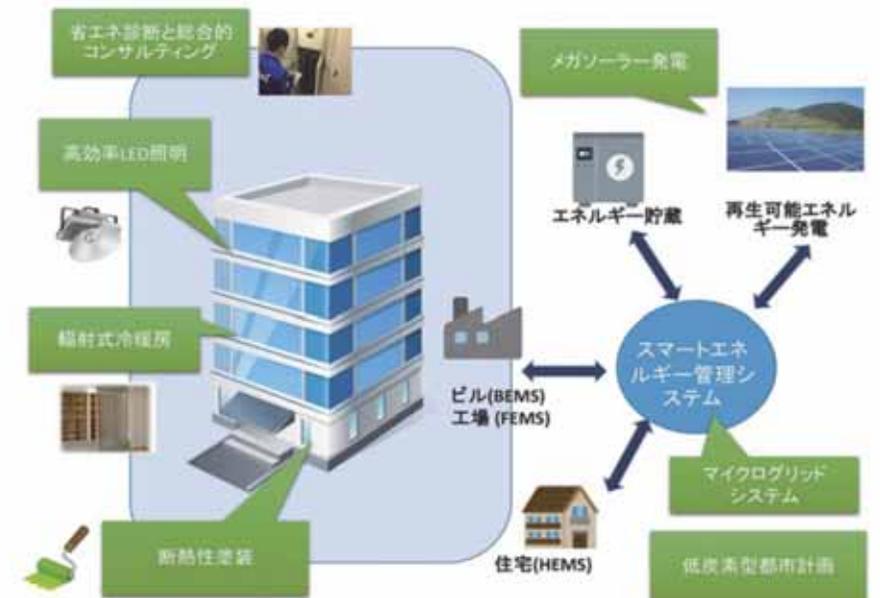
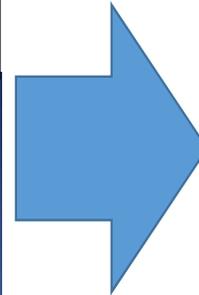
エネルギー利用手法

火力主体で生成し、上から下への送付する仕組み

提供される環境：

対策

- ・ 再エネ主体のインフラ
- ・ 高効率省エネインフラ
- ・ エネルギー地産地消の推進
- ・ 安全/安心で効率的な社会基盤



発電状況及びエネルギー使用状況の診断
RE発電 + 蓄電池 + エネルギー統合制御
省エネルギーシステムの適合

横浜型エネルギーパッケージの検討：

海外自治体、民間企業向けの提案モデルの検討 = 営業ツールの開発

+

横浜市内事例の取り込み = 関係局の部会への参加要請

対象エリアの選定（地域、事業エリア）：

既存の仕掛け案件（アマタ各案件、都市間連携対象都市）

+

新規対象エリア

活用スキームの検討：

経産省、NEDO、JICA、環境省、MDBs等を対象に



想定検討テーマ

YUSAスマートエネルギー部会 2020年度活動計画（案）

実施事項	11月	12月	1月	2月	3月
スマートエネルギー部会議（定例化）	対面 会議	対面 会議	ASCC発表	対面 会議	
1. リソースマップの紹介・UPDATE					
2. 事例紹介とビジネス拡大可能性検討（オオスミ ダナン案件）					
3. 調査対象国の都市課題、ニーズの勉強会					
4. 海外進出本邦企業との環境事業形成可能性検討					
5. 新規事業企画の検討					
6. 政府、国際機関等の支援制度情報整理					
7. 国際機関の支援メニュー整理					

部会の課題

- 海外志向の醸造（新規会員）
 - 海外での可能性の共有
 - ビジネスチャンスに見える化
- 関心テーマの選定と深掘り
- 新規案件の企画立案

対象国

- ・ベトナム（ダナン）
- ・フィジー（スバ・ナンディ）
- ・フィリピン（セブ）
- ・台湾
- ・インドネシア（シナルマス）

対象国へのソリューション

- ・環境・省エネ診断コンサルティング
- ・スマートライティング
- ・輻射式冷暖房
- ・再生発電エネルギーグリッド構築・運用
- ・自動運転・EV

支援スキーム

- ・経済産業省（質高）
- ・JETRO
- ・JICA
- ・AEPW
- ・APN 他